

1. 件名

「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」プロジェクトの取組・成果を効果的に訴求する手法の検討・実施業務

2. 目的

「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」は、人工知能技術戦略で定めた「生産性」、「健康、医療・介護」、「空間の移動」の3つの重点分野において、人工知能技術の社会実装を推進するための研究開発を目的としています。具体的には、これまで研究開発、導入が進められてきた人工知能モジュールやデータ取得のためのセンサー技術、研究開発インフラを活用しながら、サイバーフィジカル空間を結合した、スマートな社会を実現するための研究開発・実証を行うことを目指します。

2018年度に開始した本プロジェクトは、2021年4月に5年間の事業期間の4年目を迎え、合計11のテーマで実用化・事業化に向けた取組を推進しています。

本事業は、これまでの研究開発の取組・成果を効果的に訴求するための手法の検討・実施に関する業務を委託するものです。

3. 内容

内容は以下の通りとする。

なお、詳細な内容については、NEDOと協議し決定するものとする。

(1) 研究開発の取組・成果を効果的に訴求する手法の調査・検討

調査・検討結果は成果報告書に含めることとする。

以下の2項目を含む効果的なコンテンツの企画・立案等について検討を行う。

- ・ 「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」プロジェクトの取組やプロジェクトが目指す将来の社会をアピールできる画像コンテンツ（イメージ図）
- ・ 「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」プロジェクトの取組・成果をアピールする映像コンテンツ

具体的には、「プロジェクトの実施目的を正しく伝える観点」や「閲覧者が自らもAIを利用してみたいと感じられるようにする観点」等を踏まえた調査・検討を行う。

調査・検討の結果は、イメージ図のドラフトや映像に統一性を持たせる映像スタイルの絵コンテ等を含み、レビュー等を行いNEDOの了承を得てから(2)(3)の制作を開始する。

(2) 「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」を効果的に訴求する資料作成

(1)の調査・検討結果を踏まえて、「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」の取組・成果を広く一般に向けて分かりやすく、かつ、効果的に訴求できるような画像コンテンツの制作を行う。

画像コンテンツは、1枚で簡潔に表現できること。(必要に応じて複数枚の補足資料があっても良い)

(3) 「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」の研究成果を効果的に訴求する映像コンテンツの制作を行う。

(1) の調査・検討結果を踏まえて、「人工知能技術適用によるスマート社会の実現」プロジェクトにおける取組・成果を広く一般に向けて分かりやすく、かつ、効果的に訴求するための映像コンテンツの制作を行う。

再生用データ：

- (a) 解像度 1920×1080 ピクセル以上とすること。
- (b) 12 本（プロジェクト全体とプロジェクト内の 11 テーマ）、最大 5 分程度の長さ。
- (c) 解説の日本語音声あり

なお、(2) (3) で制作したコンテンツ・編集用データに関する著作権は NEDO に帰属するものとし、他者の著作権侵害となるデータは利用しない。

4. 業務期間

NEDO が指定する日から 2021 年 10 月 29 日（金）まで

5. 予算額

2,000 万円以内

6. 納品物

(1) 成果物

提出期限：2021 年 9 月 30 日（木）

提出方法：NEDO の指定する方法によりオンラインで提出。

- ・ 画像コンテンツ

イメージデータファイル（PNG 形式 24 ビット色以上）

画像コンテンツ作成元データ

- ・ 映像コンテンツ

再生用データ、編集用データ、素材ファイル

※画像および映像コンテンツ作成に使用した環境情報（OS、ソフトウェア情報など）を成果報告書に記載する。

(2) 成果報告書

提出期限：2021 年 10 月 29 日（金）

提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上